

その人らしく 生きる

2023
令和5年7月
NO. 88

■ 発行
社会福祉法人
みかたこぶしの里
兵庫県美方郡香美町小代区神水638
TEL. (0796) 97-2725 FAX. (0796) 97-2967
《HP》 <http://kobushinosato.jp/>
《E-mail》 kobushien@iris.eonet.ne.jp



みかたこぶしの里
フェイスブック情報発信中



<https://www.facebook.com/mikatakobushinosato/>



(於:むらおかこぶし園)

おもな内容

理事長ごあいさつ	2	グループホームむらあかの空/ 100歳のお祝い	6
こぶし園・むらおかこぶし園/暮らしの一場面から ...	3	デイサービスいそづの花/ お菓子作り「さんきら餅」を作りました	6
こぶしの里通所介護事業所/ 個別ケアの取り組みについて こぶしの里居宅介護支援事業所/ 認知症でも地域で暮らし続けるために	4	第三者サービス評価を実施しました (川会事業所) 法人単位事業活動計算書	7
むらおかこぶし園/トライやるウィーク バイキング食『食満彩』を開催	5	ありがとうございました たんぼぼカフェ・出張介護予防教室 入居希望待機者情報・編集後記	8
第三者サービス評価を実施しました (むらおかこぶし園)	5		

暮らしの一場面から

春のひとコマ



猿尾滝へ外出

久しぶりに家族と一緒に



お花見外出



3B体操

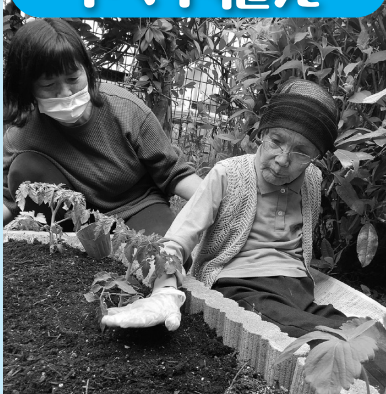
3年ぶりの再開



花植え



トマト植え



お菓子作り

あんこを丸めていちご大福作り



個別ケアの取り組みについて



こぶしの里通所介護事業所は、ご利用中に個別の時間を提供できるように取り組んでいます。

ここで一日の流れをご紹介します。

朝の健康確認 → 入浴 → お昼ご飯 → お昼寝 → レクリエーション…

レクリエーションの後に、利用者の皆さんと相談をして少人数のグループに分かれます。リハビリで体を動かしたい方、手芸などに興味がある方、クイズで頭の体操をしたい方など、興味や関心のあることを個別に行います。



音楽に合わせてリズム体操や日光浴、ハサミや針を使った手芸品づくり、料理の下ごしらえなど様々です。塗り絵をされる方は、「どんな色だったかなあ」と、もとの色を思い出しながら集中して取り組まれました。今は畑の準備の最中で、これから皆さんとどんな花や野菜を植えるか相談をします。

お一人お一人が楽しみを持ち、得意な事柄から充実感を得られるようにと考えています。

認知症でも地域で暮らし続けるために

認知症に対してどんなイメージを持っていますか？「何も分からなくなる」「介護が大変だ」「家で暮らせなくなる」——そんな言葉を耳にすることがあります。本当にそうなのでしょうか？

認知症の高齢者は増え続けています。2025年には、全国で約700万人が認知症になると予測されています。これは65歳以上の5人に1人にあたります。診察を受けていない人や、症状に気がついていない人もいるでしょうから、実際にはもっと多くの人が認知症になると考えられます。この数字が示すとおり、誰でも認知症になる可能性があります。特別な病（やまい）ではないのです。

認知症は少しずつ進行し、症状が変化していきます。ただ、認知症だから「何もかも分からなくなる。できなくなる」わけではありません。直前のことを覚えていなくても、場所や時間が分からなくなっても、家族の顔さえ忘れても、その人の気持ちや感情は最後まで残ります。その時、その場で感じた「うれしい」「くやしい」「かなしい」「たのしい」「さびしい」といった思いは心に残り続けます。ですから、ご本

人が不安にならないように言葉をかけることが大切です。ご本人が何を求めているのか、何ができるのかを見極めることも重要です。

生活に支障が出てきたなら介護保険のサービスを使えばいい、と考える方も少なくないと思います。しかし、制度やサービスだけでは補いきれないすき間が、どうしてもできます。そのすき間をうめるのが「地域の力」です。長年暮らし、見慣れた景色があつて、顔見知りの知人や友人に囲まれ、いつまでも笑顔で過ごしたいと誰しも望むのではないのでしょうか。「認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けられる」、そんな地域づくりをみんなが進められたらどんなにいいでしょう。そのためにも、認知症を正しく理解し、病状の進行に合わせた対応を行うことなどが重要です。

ご本人や家族だけで抱え込まず、困ったり悩んだりしたときは、まずは誰かに相談してください。相談を受けた方は、地域包括支援センターや社会福祉協議会、当事業所などの最寄りの福祉事業所に伝えてください。一緒に考えていきます。

地域に学ぶ!!

「トライやるウィーク」受け入れ

5月29日(月)から6月2日(金)までの5日間、「トライやるウィーク」が開催されました。

むらおかこぶし園では村岡中学校2年生の小林伶さんが「トライやる」に取り組んでくれました。



バイキング食 『食満彩』を開催

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を施して約3年ぶりの開催となりました。

テーブルクロスにお花を飾りBGMが流れる中、テーブルに並んだ数々のメニューを見ながら好きなものを好きなだけ選べれていました。

いつもと違う雰囲気です。楽しい食事のひとつとなったようです。



第三者サービス評価を実施しました

●評価施設

「特別養護老人ホーム むらおかこぶし園」

令和五年二月七日に、特別養護老人ホームむらおかこぶし園にて、第三者サービス評価委員会による実地評価がありました。委員よりお寄せいただいた評価シート(講評)の一部を紹介します。

◇サービス評価委員

- 岡田奈智子氏 (村岡区板仕野)
- 西田 昭夫氏 (村岡区日影)
- 岸本 典明氏 (村岡区相岡)

1 よかった点

入居者が普段食べておられる屋敷を試し、色彩、大きさ、味つけがよく工夫され、入居者の方々に配慮されていることを感じました。昼食前後もゆったりとした時間のなか、自然体で食事をされている様子が窺えました。食は健康維持・増進の根本です。そのため、調理員の確保育成は重要であり、さらなる尽力を願います。

新型コロナウイルス感染症の発症者がありました。蔓延させないために適切な対応がなされています。最小限で食い止め

2 気になった点

ることができて良かったと思います。

外国人介護職員の受け入れについて、地域に広く情報を発信し、国際交流への参画を積極的に進める必要があります。外国人の方が一日でも早く地域社会に馴染んで生活できるように行政とタイアップして取り組んでいただきたいと考えます。

短期入所サービスについて、急なキャンセルなどにより、利用率が90%に届かない状態が続きます。居宅支援事業所などへのさらなる働きかけにより、できれば柔軟に対応して利用率が向上することを希望します。

3 その他(アドバイス)

コロナ感染症が落ち着けば、施設と地域との交流事業などを再開していただき、外国人職員受け入れの理解や協力を得る機会にしていただければと思います。

また、職員不足の改善策にもつながるよう、施設見学やボランティアの機会を、社協や行政に働きかけてはどうでしょうか。常連だったボランティアの方の高齢化が著しく、新しい出会いの機会が必要と考えます。

グループホームむらおかの空

祝 瓜ヶ平さま 百寿のお祝い



むらおかの空に入居されている、瓜ヶ平すゑ子さんが、四月二十六日に満百歳を迎えられました。誕生日のその日には、デイサービスの利用者、グループホームの入居者、職員と共に、百寿のお祝いの会をもたせていただきました。副町長からお祝いの言葉をいただき、職員からもプレゼントをお渡しし、ご家族からは、「100」の数字ろうそくをあしらったケーキを受け取られ、とても喜んでおられました。

令和四年二月に入居された時と、今も変わらないご様子で、居室と食堂の間を、老人車を使用し、歩いて行き来をされています。また、毎朝、新聞に目を

通すことを日課とし、他の入居者と行う体操にも、意欲的に参加されています。

食事作りの際には、食材を切り、盛り付けもこなされます。洗濯物たたみ等の家事も積極的に取り組まれ、『何かすることがあったら言って』と、よく職員へ声をかけてくださいます。

お祝いの席で、長寿の秘訣を尋ねると『身体を動かすこと』と笑顔で答えられました。瓜ヶ平さんの意欲的な姿勢や、何にでも挑戦していく気持ちこそが、元気の源だろうと思います。その姿は『何事にも意欲的に取り組むように』と、先達者からのメッセージのように感じます。

ご家族から一言

母は明るく話し上手で、字も上手で、何事にも前向きに頑張ってきました。その姿を見て、自分も前向きに日々を過ごしたいと感じます。グループホームでは海や山など、季節に応じて外出をしたり、大好きな畑に行き、野菜の成長を楽しんだりして、笑顔で過ごす母を見て、自分たちも嬉しく思います。百歳を迎えても、これからも元気に過ごしてもらいたいです。

デイサービスいそこの花

お菓子作り

「さんきら餅」を作りました



いそこの花では、隔週でおやつ作りを実施しています。季節を感じられ、また昔作っていた頃を懐かしむ機会になればと、利用者の方と一緒に作っています。

六月の第二週は、「さんきら餅」を作りました。心地よい風を受けながら、蒸したての「さんきら餅」を頬ばりました。「しろめてにはたくさん作って、重箱に入れて親戚や近所の人に配っていました」「嫁に来た頃はおばあさんが石臼で粉を引いて作っていました」「母親が作ってくれた味が懐かしいわ」等、テラスで会話が弾みました。



第三者サービス評価を実施しました

● 評価事業所

「デイサービス
いそこの花」
「グループホーム
むらおかの空」

令和五年三月十七日、デイサービスいそこの花、グループホームむらおかの空にて、第三者サービスの実地評価がありました。お寄せいただいた評価シート（講評）の一部を紹介します。

◇ 運営推進会議構成員

石井 里栄氏（村岡区川会）
野村 道彦氏（村岡区川会）
朝倉ハツ子氏（小代区秋岡）
井上 直樹氏（香美町介護保険係）
大西 珠代氏（地域包括支援係）

1 よかった点

デイサービスでは職員の手作りのゲームを、グループホームでは職員に合わせて歌を歌われていた。職員・利用者共、大きな声で歌ったり、笑ったり、話されたり、とても楽しそう

に過ごされ、良い信頼関係が築かれているように感じた。職員も楽しそうにゲームをされていた。レクリエーションの輪に入りにくそうな利用者も、つられて輪に入り参加されていた様子が微笑ましかった。

少しづつ他者との交流（特に地域の方や子ども）が戻ると入居者、利用者にも心の活気が出ると思う。

地域行事への参加、消防団との訓練などにより、地域との連携や防災力の強化を図っている。

2 気になった点

特になし。

3 その他

コロナ後を見据え、川会区の行事も徐々に復活させていく予定である。今後も地元川会区と連携をして欲しい。

施設運営の安心と充実のため引き続き職員確保に努めてほしい。また、外国人介護人材が川会区に居住する際には、安心して生活ができるよう、連携を密にして欲しい。

社会福祉法人みかたこぶしの里 法人単位事業活動計算書

(自) 令和4年4月1日

(至) 令和5年3月31日

(単位：円)

(単位：円)

サービス活動増減の部	
勘定科目	決算額
収益	
介護保険事業収益	777,644,418
社会福祉事業収益	10,300,800
経常経費寄附金収益	2,041,298
その他の収益	1,559,461
サービス活動収益計(1)	791,545,977
費用	
人件費	620,301,633
事業費	130,421,896
事務費	56,599,161
利用者負担軽減額	0
減価償却費	74,581,019
国庫補助金等特別積立金取崩額	-36,078,782
徴収不能額	0
サービス活動費用計(2)	845,824,927
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-54,278,950

サービス活動外増減の部	
勘定科目	決算額
収益	
受取利息配当金収益	281,437
その他のサービス活動外収益	5,155,566
サービス活動外収益計(4)	5,437,003
費用	
支払利息	497,070
その他のサービス活動外費用	2,893,238
サービス活動外費用計(5)	3,390,308
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	2,046,695
経常増減差額(7)=(3)+(6)	-52,232,255

特別増減の部	
勘定科目	決算額
収益	
施設整備等補助金収益	0
固定資産売却益	0
その他の特別収益	43,660,000
特別収益計(8)	43,660,000
費用	
基本金組入額	10,000,000
固定資産売却損・処分損	1
国庫補助金等特別積立金取崩額	0
国庫補助金等特別積立金積立額	0
その他の特別損失	42,820,000
特別費用計(9)	52,820,001
特別増減差額(10)=(8)-(9)	-9,160,001
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-61,392,256

繰越活動増減差額の部	
勘定科目	決算額
前期繰越活動増減差額(12)	857,507,190
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	796,114,934
基本金取崩額(14)	10,000,000
その他の積立金取崩額(15)	1,336,259
その他の積立金積立額(16)	
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	807,451,193

ありがとうございました

ご厚志をいただきました
皆様をご紹介します。

(令和五年一月一日〜令和五年六月三十日までの関係分を掲載)

「特別養護老人ホームこぶし園」へ

◆ご寄附(敬称略)

●金 銭

香美町小代区 田中 徳人
香美町小代区 今井 徳幸
香美町小代区 宮脇 一弘
香美町村岡区 西村 寛司
養父市 西谷 和子

◆ポランティア(敬称略)

●繕い物
香美町小代区 野菊の会

「こぶしの里通所介護事業所」へ

◆ご寄附(敬称略)

●物 品
香美町小代区 藤村 勉

「特別養護老人ホーム
むらおかこぶし園」へ

◆ご寄附(敬称略)

●金 銭
香美町村岡区 西崎 敏和
香美町村岡区 牧野佐和子
姫路市 長岡 正芳
品川区 由田 秀人

●物 品

香美町村岡区 上坂 孝利
香美町村岡区 香美町村岡区
香美町村岡区 香美町村岡区
香美町村岡区 香美町村岡区
香美町村岡区 香美町村岡区
村岡ライオンズクラブ

◆ポランティア(敬称略)

●喫茶しあわせ

◆ご寄附(敬称略)

●物 品
香美町村岡区 小林とし子
香美町村岡区 山本 純一

◆美化清掃

香美町村岡区 山本 典子
香美町村岡区 山本すみ子
香美町村岡区 香美町村岡区
射添地区愛育班

「グループホームむらおかの空」
「デイサービスいそらの花」へ

◆ご寄附(敬称略)

●うたあそびの会
香美町村岡区 中田世津子

●いろいろの会

香美町村岡区 西浦 栄子
香美町村岡区 西浦 秀法

●般若心経の会

香美町村岡区 山根 勝子

●俳句五七五の会

香美町村岡区 西村 辰子
香美町村岡区 山根 勝子

●朗読サークルそよかせ

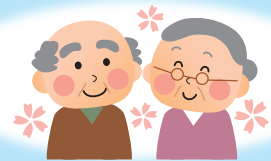
香美町村岡区 朗読サークルそよかせ

「出張介護予防教室」

開催中です!!

【介護予防教室のメニュー】

- むらおかこぶし園や施設入居に関する講話
- 寸劇を交え認知症についての講話
- 脳トレやコグニサイズの健康体操
- 踊り同好会「鼓舞志」による傘踊りなどの披露
地区のサロンや行事など地域のニーズに合わせ
て出向きます。日程や時間などをご相談下さい。



問い合わせ先

むらおかこぶし園
TEL.0796-94-0051 (担当: 箕口)

認知症カフェ

「たんぽぽカフェ」

開催しています。



お茶でも飲みながら、日頃感じていることを話してみませんか。

【今後の予定】9月以降



【開催日時】令和5年

9月26日(火) 午後1時30分～3時

10月24日(火) 午後1時30分～3時

12月19日(火) 午後1時30分～3時

【場所】むらおかこぶし園地域交流広場
(村岡区村岡2205)

【参加料】100円(飲食代)

どなたでも参加できます。気軽にお越しください。
送迎を希望される方は、ご連絡ください。

むらおかこぶし園 TEL.0796-94-0051

入居希望待機者情報

令和5年6月30日現在

施設名	待機者
こぶし園	122人
むらおかこぶし園	77人
むらおかの空	27人

編集後記

5月に新型コロナウイルスの分類が5類へ変更され、感染対策や行事等での制限が大幅に緩和されました。コロナ禍になり、開催を見合わせたり、規模を縮小したりしていた行事も、今年度は通常開催となってきました。コロナ禍以前の生活に戻ることが願っていたため、こうした社会の流れを嬉しく思います。

しかし、当法人のような福祉施設や医療機関は、コロナ禍前と全く同じというわけにはいかないのが現状です。緩和されたからといって、感染のリスクがなくなくなったわけではありません。ただ、必要以上には怖がって、皆様の生活が大きく制限されることのないよう、必要な対策を取った上で、ご家族と会っていただける機会を設けたり、地域に出向いたりして、交流や繋がりたいと思っております。